

・ 著者の体験

当然、ランク下の大学生が受けるような企業に東大生の私が応募するのだから、**労せず**に内定を得られる——そう思っていた。しかしそこは、生まれて初めて経験する、数値化された偏差値の優劣がまったく通用しない世界だった。

・ 企業からの「お祈り」

社会経験の乏しい大学生にとって、企業からの「お祈り」は、**全人格を否定されたか**のような、立ち上がれないほどのショックになる。けれど、何が求められ、自分のどこが至らなかったのか——その答えは教えてもらえない。

・ 東大生優遇

実際、就活を経験すると、いかに東大生が有利であるかを実感する。

たとえば、登録した就活サイトのメールボックスに、企業から次々に「**東京大学の方を対象とした説明会について**」「**東京大学のみなさんへ お茶会についてのご案内**」などの件名のメールが送られてくる。実のところ、こんなことは東大生であれば誰もが経験済みだ。

・ どこに優秀な学生がいるのか

企業側からすると、どこに優秀な学生がいるのかという確率論なんです。特に国立大学……なかでも旧帝大（東京大学、京都大学、東北大学、九州大学、北海道大学、大阪大学、名古屋大学の7大学）は、その確率が高いと企業は見ている。

私立大学は、附属高校からそのままエスカレーターで上がってきたり、推薦やAO入試など一般入試なしで入学してきたり、企業からすれば「危ない」と感じる学生も目立ちます。それをよく物語るのが、企業からの早稲田と慶応に対する見方が変わってきたことです。その理由は、慶応に対し、早稲田は**推薦やAO入試など、一般試験なしでの入学者が増えている**ためです。忍耐力がない学生が全体的に増えたなどの声が企業からは聞かれません。

・ TSUTAYA

CD・DVD レンタルの「TSUTAYA」などを展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブでは、応募者を絞るために、**応募条件に事業計画書の提出を義務づけた**。すると、2009年度卒採用では4000人だった応募数が、2010年度卒では150人まで激減。それでも、一人で事業計画書を10本提出するなど、本気度の高い学生が集まり、企業サイドは手応えを感じているという。

・ 国I合格したが…

東大を志したのも、公務員になるなら東大が有利だと思ったからです。——早いうちから思いがはっきりしていたのですね。国I（国家I種公務員試験）は合格したんですか？

合格して、官庁訪問にも行きました。ただ、**結果として採用されませんでした**。試験には合格しましたが、出来自体はよくなかったからだと思います。官庁訪問で回ったのは、経済産業省、国土交通省、警察庁です。その3つに、特別な優先順位はありません。

・ 就活は恋愛にたとえられることもある

たくさんの異性と交際することができるということは、少なくとも何かしらの人間的魅力があると推測できる。就活は恋愛にたとえられることもあるが、企業に知名度や給料を求める人は、「**素敵な人なら誰でもいいから私とつき合ってください!**」と言っているようなものだろう。それでは相手を振り向かせられない。相手の魅力をうまく見つけ出す必要

がある。

「あなたの〇〇が素敵なんです！ 実は〇〇なんだけど、〇〇な部分も大好きです！」

それは企業にとっても同じだろう。関心を持ってくれた相手に興味を持つのは、人間の自然な心理だ。自分をアピールするために、好みの異性に贈るプレゼントを考えることと、就活での「企業研究」も同じことなのだ。

表9 東大生の就職先ベスト30 (2011年3月卒)

1	三菱商事	41人	16	新日本製鉄	19人
1	日立製作所	41人	16	電通	19人
3	楽天	36人	16	富士フイルム	19人
4	三菱東京UFJ銀行	33人	19	NTTデータ	17人
5	三菱重工業	31人	19	キヤノン	17人
6	みずほFG	27人	19	ディー・エヌ・エー	17人
6	住友商事	27人	19	第一生命保険	17人
8	JR東日本	26人	19	日本銀行	17人
8	三井物産	26人	24	三井住友銀行	16人
10	野村総合研究所	24人	25	JR東海	15人
11	富士通	23人	25	NTTコミュニケーションズ	15人
12	アクセンチュア	21人	25	東京海上日動火災保険	15人
12	トヨタ自動車	21人	28	ゴールドマン・サックス証券	14人
14	ソニー	20人	28	パナソニック	14人
14	東京電力	20人	28	ファナック	14人

東京大学新聞社調べ

#### ・体験談

第一志望の三井物産は一次面接で

切られた。真面目キャラでいったのが失敗だったかも。正直ヘコみましたね。

——春採用は全滅だったんですね。夏採用はどんな会社を？

とりあえず「リクナビ」「マイナビ」で採用を続けている会社を探し、手当たり次第にエントリーしました。正直、春採用の全滅で焦っていましたね。じっくり中小企業を調べる時間もなく、大手にエントリーしました。夏採用は春に比べて狭き門ですが、**ESは通ります**。東大で得をしたと思いましたね。

Mは一応受けてみたって感じです。**9次面接までありましたが**、何とか内定できた。

#### ・大手人気企業内定者の話から

これまでの大手人気企業内定者の声をどう聞かれたらどうか。

第二章で「就活不満組はミーハーで給料重視」なんて書いたばかりだが、「内定とれない東大生」に比べ、将来ビジョンや職業意識が高いとは決して言えない。「就活なんていい加減なものだ」とも思えてくる。

実際に彼らと話した印象でいえば、声が大きいか、よく話すとか、話し方が勝敗を分けているように思う。いくらきちんとした書類を作り、筆記試験をトップの成績で通過しても、面接の印象が悪ければどうにもならない。

#### ・就活は準備がすべて

就活は準備がすべて。練習以上のものは出ません。ぶっつけ本番では失敗します。友達に話している姿をiPhoneで動画に撮ってもらって、フィードバックをお願いしたり。

「自己PRしてください」なんて必ず聞かれることは、言語化して練習しておかないとダメ。聞かれるとわかっているのだから、やらないのは怠慢。今の就活で問われているのは、そういうことだと思います。

#### ・キーワードは「謙虚さ」

ただ、ここまで指摘したことは、すでに聞いたことのあるような話でもある。企業社会

が求める「〇〇力」を追求するなかで、東大就職研究所が最後にたどり着いたキーワードは「謙虚さ」だ。「内定とれない東大生」になるか否か、自らのプライドやミーハーさに気づいたうえで、謙虚さを持てるかが重要な分かれ目になっているように思う。

この「謙虚さ」というのは、「自分に自信がない」という意味ではなく、「大人」になれているかという意味だ。大人とは社会や仲間とのかかわり合いのなかで、自分のことをきちんと理解し、背伸びをせず、興味関心と適性のバランスを考えられる人のことだ。謙虚さを持ち合わせた人間は、企業側から見ても成長の可能性を感じるし、不快になることもない。

表11 就職偏差値ランキング

就職偏差値	企業名	業種	就職偏差値	企業名	業種	就職偏差値	企業名	業種A
75	ゴールドマンサックス	金融	69	フジテレビジョン	マスコミ	67	読売新聞社	マスコミ
75	マッキンゼー・アンド・カンパニー	コンサル	69	日本テレビ放送網	マスコミ	67	住友商事	商社
74	日本銀行	金融	69	集英社	マスコミ	67	JR東海	物流
74	モルガンスタンレー	金融	68	みずほコーポレート銀行	金融	66	東京証券取引所	金融
73	メルリランチ	金融	68	三菱東京UFJ銀行	金融	66	東京建物	不動産
73	ペインアンドカンパニー	コンサル	68	シティバンク銀行	金融	66	東急不動産	不動産
72	JPモルガンチェース	金融	68	東京放送	マスコミ	66	JRA 日本中央競馬会	公益
72	P&G(マーケット部門)	製造	68	テレビ朝日	マスコミ	66	JR東日本	物流
71	ドイツ銀行	金融	68	テレビ東京	マスコミ	66	任天堂	メーカー
71	アクセンチュア	コンサル	68	朝日新聞社	マスコミ	66	出光興産	エネルギー
70	クレディスイス	金融	68	小学館	マスコミ	65	丸紅	商社
70	モニターグループ	コンサル	68	講談社	マスコミ	65	伊藤忠商事	商社
69	野村証券	金融	68	日本郵船	運輸	65	時事通信社	マスコミ
69	日本政策投資銀行	金融	68	商船三井	運輸	65	産経新聞社	マスコミ
69	三菱総合研究所	コンサル	68	三井物産	商社	65	トヨタ自動車	製造
69	電通	マスコミ	67	博報堂	サービス	65	ソニー	メーカー
69	三菱商事	商社	67	日本放送協会(NHK)	公益	65	JFEホールディングス	エネルギー
69	三井不動産	不動産	67	共同通信社	公益	65	昭和シェル石油	エネルギー
69	三菱地所	不動産	67	日本経済新聞社	マスコミ	65	JR西日本	物流

2ch就職板まとめサイト ([http://2chreport.net/company\\_rank\\_bk.htm](http://2chreport.net/company_rank_bk.htm))より

・「リクナビ」「マイナビ」以外の情報源

情報源も違う。多くの大学生にとって就活サイトといえば「リクナビ」「マイナビ」の2大サイトだが、外資系企業志望者にとってのそれは「アルファリーダーズ」や「インフィニティ・キャンパス」だ。いずれも、特定の企業情報を特定の学生にだけ届ける就活サイトだ。登録申込網をして承認を受けると、無料でメンバーになることができる。その都度お金を払ってスキルアップのセミナーを受けたり、一流企業の情報をいち早く入手することができる。

・恥ずかしくて東大とは言えない

語学ひとつとっても、世界に出れば危機感を覚えるはず。僕は清華大学で初めは「東大の学生だ」と自己紹介していましたが、途中から東大と言うのをやめました。自分はTOEFL (iBT) 85点で、英語は「まあまあできるほうだ」と思っていたのですが、中国人の学生はTOEFL110点で「まあまあ」という感じ。恥ずかしくて、東大とは言えません。アメリカ人ではなく、アジア人が英語を話すから焦ります。不思議に思って、英語がめっちゃくちゃできる中国の学生に、「どこで勉強したんだ？」と聞いたら、高校の授業はすべて英語だったと言います。日本の教育はこのままではマズいと感じました。

表13 東大法学部生の就職先ベスト10 (2011年3月卒)

総合ベスト10		省庁就職者数	
1位	三菱商事 25人	1位	経済産業省 15人
2位	三菱東京UFJ銀行 24人	2位	財務省 14人
3位	住友商事 22人	3位	警察庁 10人
4位	三井物産 17人		国土交通省 10人
5位	みずほFG 15人	5位	厚生労働省 9人
	経済産業省 15人		農林水産省 9人
7位	楽天 14人	7位	総務省 8人
	財務省 14人	8位	防衛省 6人
9位	JR東日本 12人	9位	金融庁 5人
10位	電通、三井住友銀行 11人	10位	外務省 4人

#### ・開成

中学・高校と開成に通っていました。受験偏差値でいえば、最難関の学校です。漠然とですが、中学2年くらいから教育に対する疑問を持っていました。部活をしたり、遊んでいるときに、塾に行く同級生がいる。授業中はといえば、漫画を読んでいる。高校に入ると、授業中は寝ているか、内職（宿題）しているか……。何のために学校があるんだろうかと。これが最難関の学校の姿なのかと。そうして教育に興味を持ちはじめ、高校に入ってから書店に行っても教育書の棚を覗くようになりました。将来的に教育に携わるなら、東大に行って文科省だなと思ったのが最初です。

#### ・レジリエンス（弾力性）

今後ますます、**どう生きてきたか、何をしてきたかが問われる**時代になるのだろう。

そして、問われるのはまぎれもなく学生である私たち自身だ。

濱田純一東京大学総長は新聞のインタビューに対し、秋入学の必要性を語るなかで、今後求められる人材についてこう話している。

「かつては知識をたくさんもっていることが力になりました。しかし、これからの時代は、人の気持ちをどれだけくみ取れるか、人々の力をどううまくまとめて発揮できるか、といったコミュニケーション力や説得能力が必要とされます。その意味で、東大生は知識の量ではタフかもしれませんが、これからは**レジリエンス（弾力性）**、しなやかさのある力も必要です。この力は同質な集団の中ではなかなか育ちません。海外に行ったり、異文化に触れあったりして、『あれっ、話がうまく伝わらない』と驚く経験をしなければならないのです」